

平成 28 年第 8 回沖縄県教育委員会会議（定例会）議事録

1 開会及び閉会に関する事項

平成 28 年 5 月 19 日 午後 3 時 00 分開会

午後 4 時 35 分閉会

2 出席者及び欠席委員の氏名

(1) 出席者

教育長 平敷 昭人 委員 喜友名 朝春 委員 新崎 速

委員 照屋 尚子 委員 玉城 きみ子

(2) 欠席委員

委員 泉川 良範

3 説明のため会議に出席した職員の職氏名

教育管理統括監 宜野座 葵 教育指導統括監 與那嶺 善道

参事 新垣 悦男

総務課長 親泊 信一郎 教育支援課長 登川 安政

施設課長 識名 敦 学校人事課長 新垣 健一

県立学校教育課長 半嶺 満 義務教育課副参事 宮城 威

保健体育課長 平良 朝治 生涯学習振興課長 佐次田 薫

文化財課長 萩尾 俊章

4 議事関係

(1) 開会

平敷教育長が開会を宣告した。

(2) 議事日程の決定

議事日程は、会議資料記載の日程案のとおりとすることが決定された。

(3) 平成 28 年第 6 回議事録の承認

全出席委員異議なく、平成 28 年第 6 回議事録を承認した。

(4) 平成 28 年第 7 回議事録の承認

全出席委員異議なく、平成 28 年第 7 回議事録を承認した。

(5) 議事録署名人の指名

平敷教育長が、喜友名委員を議事録署名人に指名した。

(6) 報告事項

報告事項 1・防衛施設周辺防音事業の 3 級及び 4 級防音工事に係る維持費補助について

【説明（教育支援課長）】

資料に基づき、防衛施設周辺防音事業の3級及び4級防音工事に係る維持費補助について報告を行った。

【質疑等】

- 新崎委員 ただ今の説明、それから連日テレビや新聞で報道されていることを聞いて大変驚いているところです。米軍等の飛行訓練による騒音のための維持費の補助、あるいは基地被害に対する補助だと認識しています。騒音が小さくなったわけではないのに、一方的に補助を打ち切るということで、本当に問題だと思っております。子ども達の学習環境や健康に関わることだけに、やはり我々としては深刻にとらえる必要があると思っております。例えば、児童生徒の学力状況調査の結果に見られるように、子ども達の学習に対する集中力、あるいは意欲が高まってきているという状況があり、学力が向上しつつあるだけに、その辺に影響しないかと大変心配しております。3・4級の基準に相当する維持費を、比較的影響は小さいということで廃止したいということですが、たとえ3・4級であったとしても、やはり日常の生活音とは違うわけですから、授業に対する影響というのは、極めて深刻だと考えております。教育長がいち早く対応しておりますけれども、ぜひ今後も知事部局や市町村とも連携をして、防衛省をはじめとする関係機関に強く訴えていただきたいと思いますと思っております。

- 平敷教育長 私が5月12日に沖縄防衛局に申し入れを行いました、その中で3級・4級は影響が小さいという話もありましたし、クーラーが一般化しているという話もあったかと思えます。そういう状況の中でも、防音工事をやる必要性を認めて、そういう制度で防音工事をやっているのであれば、これは維持費も一体のものではないでしょうかと申し上げました。また、厳しい財政状況というお話もされていたのですけれども、やはり設置費を認めているのであれば、学習環境に影響があるからやっているわけで、整備の補助率を代わりに上げたので、維持費はそんなに影響が無いから対象外にする、財政的に厳しいからという話は納得がいかないということをお願いさせていただきました。今後はですね、他の施設、保育関係等もありますので、その辺に関して知事部局と調整・連携をして、どのように働きかけをしていくかというのを検討していきたいと考えております。防音の調査に関しても色々なところから意見をいただいておりますが、そのやり方についても、教育委員会だけで決めるというのではなくて、しかるべきところと相談しながら対応していきたいと思っております。

- 照屋委員 この報道がなされた時に平敷教育長が速やかに沖縄防衛局に申し入れを行いました。迅速な対応に感謝いたします。沖縄は亜熱帯地域になりますし、夏は非常に蒸し暑く高温になりますので、補助が無くなったからといってクーラーを切るということはできないと思えます。ですから、他の教育費にしわ寄せが来るのではと私達は懸念しているのですけれども、特に特別支援学校ですと体温調節がなかなかできないお子様もいらっしゃいますし、教育活動に支障がないように、補助が継続できるようにお願いしたいと思います。

- 喜友名委員 維持費の対象施設として、騒音が授業に影響を与えるということで、当初は補助決定をしたと理解しております。うるささについては継続している印象を受けております

ので、引き続き助成できるような仕組みにしていくことが基本ではないかと思えます。子供目線に立って国の方に十分説明して、補助を継続できるように取り組んで欲しいと思っております。

- 玉城委員 非常に学校数も多く、市町村も広範囲に渡っております。子供達の学習環境が悪くならないように、市町村の教育委員会やその他の関係機関と互いに連携しながら、ぜひ、今後も補助を継続できるように皆で心をつなげてやっていくことが大事かと考えております。
- 平敷教育長 各関係機関と連携しながら、しっかり対応していきたいと思えます。

(7) 非公開の決定

議案第1号については人事案件であることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第14条第7項の規定により非公開とすることが、全出席委員の同意により決定された。

(8) 議案審議

議案第1号・市町村立学校職員の人事について

(9) その他

特になし

(10) 閉会

平敷教育長が閉会を宣言した。